

栗原市地震防災マップ

揺れやすさマップ 花山地区

長町—利府線断層帯の地震の場合

○この揺れやすさマップは、活断層の地震である長町—利府断層帯の地震を想定した場合の震度分布を、100メートルメッシュ毎に表示しています。

○長町—利府断層帯は、仙台市から利府町にかけて、ほぼ南北に延びる長さ約40kmの活断層です。約3000年に一度程度の割合で繰り返しの地震を起こし、前回の地震は約200年前ではなかったかといわれています。マグニチュード 7.1 の地震を想定しています。

○なお、ここに示した震度は、地震の規模や震源の距離から予想される平均的な揺れの強さです。地震の発生仕方によっては、揺れはこれより強くなり、弱くなったりすることがあります。

■マップの作成手順

このマップの作成にあたっては、おおよそ次のような手順で、震度(揺れの大きさ)を予測しています。

- 地域に約断層の大きい震源を想定し、活断層の震源(長町—利府断層帯)に震源を想定し、地震の規模(マグニチュード)や震源の距離(震源の深さ)を想定し、震源から震度(揺れの大きさ)を計算し、震度分布を予測しています。
- 地域に約断層の大きい震源を想定し、活断層の震源(長町—利府断層帯)に震源を想定し、地震の規模(マグニチュード)や震源の距離(震源の深さ)を想定し、震源から震度(揺れの大きさ)を計算し、震度分布を予測しています。
- 地域に約断層の大きい震源を想定し、活断層の震源(長町—利府断層帯)に震源を想定し、地震の規模(マグニチュード)や震源の距離(震源の深さ)を想定し、震源から震度(揺れの大きさ)を計算し、震度分布を予測しています。

■震度の大きさ＝震度とはなにか？

地震が起こったとき、ある場所での揺れの程度を表すのが震度です。震度の大きさは震源からの距離や、震源の深さによって震度を表しています。従来は地震の揺れやすさの予測に、震源からの距離や震源の深さを考慮して震度を算出していました。また、気象庁が発表する震度は、気象庁の観測所から震源までの距離や震源の深さを考慮して震度を算出しています。従来は震源からの距離や震源の深さを考慮して震度を算出していました。従来は震源からの距離や震源の深さを考慮して震度を算出していました。

震害画像	人感	屋外の状況	屋外の状況	木造建物
1	ほとんど感ぜない			
2	揺れが感ぜられる			
3	揺れが感ぜられる			
4	揺れが感ぜられる			
5	揺れが感ぜられる			
6	揺れが感ぜられる			
7	揺れが感ぜられる			



大崎市



花山地区

栗駒地区

鶯沢地区

一迫地区

1:25,000



〈問い合わせ先〉
 栗原市 建設部 建築住宅課
 TEL 0228-22-1153
 FAX 0228-22-0313

※このマップにおいて、川・湖沼等の周りや市の境界部等で、計算上、色の変わっていない箇所があります。